

5月20日(土)、アフリカ学会の研究大会が信州大学で開催される時期にあわせ フィールドワーカー・サロン「フィールドワーカーとライフイベント:アフリカ編」開催します。

ゴリラ研究者の山極寿一(京大総長)さんもパネルディスカッションにいらっしゃいます。

ふるってご参加ください。このサロン自体は学会の企画ではなく信州大の教員、フィールド研究者によるので、学会参加費をはらわずに入場できます！お子様連れ OK です。

フィールドワーカー(FENICS)サロン

「フィールドワーカーとライフイベント:アフリカ編」

5月20日(土)15:00から16:00

信州大学(教育キャンパス)中校舎 M301 講義室

<http://www.shinshu-u.ac.jp/guidance/maps/map01.html>

<http://african-conference54.info/access.html>

フィールドワーカーが研究を継続する過程で、結婚・妊娠・育児・介護など自らの人生にかかわる「ライフイベント」に向き合うとき、どう折り合いをつけているのか。

何がキャリア継続の障壁・痛打となり、どんなサポートや周囲の理解・環境づくりが必要なのか。

本サロンでは、子持ちのフィールドワーカー2名による話題提供、それにつづくパネルディスカッションをとおして、フィールドワーカーが抱えるさまざまな困難・課題について情報共有を進めるとともに、フィールドワーカーのキャリアアップに役立つ制度の活用や望ましい支援の在り方について考えたい。

話者1 フィールドに行けないフィールドワーカー 四方篤

話者2 ベビーを連れてアフリカへ 椎野若菜

パネルディスカッション

網中昭世(アジア経済研究所)、木村大治(京都大学)、椎野若菜(東京外国語大学 AA 研)、四方篤(学振 RPD/京都大学)、山極寿一(京都大学)(あいうえお順)

本サロンは FENICS100 万人のフィールドワーカーシリーズ 12 巻『女も男もフィールドへ』

(<http://www.kokon.co.jp/book/b238440.html>)

が基となっています。目次、はじめに、をこの HP で読むことができます)

子どもをもちつつフィールドワークすることに四苦八苦しているフィールドワーカーと、経験者と、参加者とがとも語れる場です。ふるってご参加ください。

連絡先: wakanatokyo@gmail.com (椎野)

企画: フィールドワーカー有志、FENICS

参考: FENICS100 万人のフィールドワーカーシリーズ 12 巻『女も男もフィールドへ』

.....